

## 自衛隊訓練空域を米軍が使用するにあたっての事前調整実績

### ○自衛隊高高度訓練／試験空域

空 域	A I P に 基 づ く 調 整 実 績 ( 日 数 )			
	2012年3月～2013年2月	2013年3月～2014年2月	2014年3月～2015年2月	2015年3月～2016年2月
エリアA	なし	なし	なし	なし
エリアB	32日間	65日間	87日間	71日間
エリアC	227日間	218日間	250日間	239日間
エリアD	1日間	3日間	5日間	なし
エリアE	なし	なし	なし	なし
エリアG	なし	なし	なし	なし
エリアH	69日間	92日間	88日間	91日間
エリアJ	なし	なし	なし	なし
エリアK	なし	3日間	なし	なし
エリアL	230日間※	51日間	34日間	24日間
エリアN	なし	12日間	4日間	なし
エリアP	6日間	なし	なし	なし
エリアQ	218日間※	245日間	238日間	257日間
エリアS	なし	なし	なし	なし
エリアU	なし	なし	なし	なし

### ○自衛隊低高度訓練／試験空域

エリア1	なし	なし	なし	なし
エリア2	なし	なし	なし	なし
エリア3	65日間	93日間	57日間	23日間
エリア4	なし	なし	なし	なし
エリア5	なし	なし	なし	なし
エリア6	なし	なし	なし	なし
エリア7	218日間※	245日間	238日間	257日間
エリア8	なし	なし	なし	なし
エリア9	なし	なし	なし	なし

※2012年3月～2013年2月のエリアL、Q、7の3月、4月の調整実績は不明となっている。

※AIP（航空路誌）とは、国が発行する出版物であり、航空機の運航のために必要な恒久的情報を収録している。